

2025 年度光学論文賞受賞候補者の募集

一般社団法人日本光学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記の通り光学論文賞を贈っています。光学論文賞は1960年に創設され、光学奨励賞とともに日本光学会の活動を示す重要な指標の役目を果たしております。光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。奮ってご推薦ください。

受賞対象者：原則として表彰年度(2025)の4月1日において満40歳以下の日本光学会会員であり、2024年1月から2024年12月までに発行された学術刊行物に発表された光学に関する原著論文の第1著者。詳細は光学論文賞規程をご覧ください(光学論文賞規定 <http://myosj.or.jp/about/provisions/thesis/>)。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢(公募締切日における)、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、電子メールアドレス、候補論文(1編)および関連論文名のリスト、全業績リスト(論文、口頭発表含む)、推薦理由(自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点などを1,000字以内でわかりやすく記す)、候補論文1部、関連論文2編以内で各1部。他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先、電子メールアドレス。書類はE-mailでご応募ください。PDF形式ファイルまたはMicrosoft Word書式ファイルにて、すべてメールに添付してご送付いただいで結構です。ご送付後、3営業日までに受領メールが届かない場合は事務局までご連絡下さい。

書類提出期限：2025年6月30日(月)17時必着

提出先：一般社団法人日本光学会 事務局

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル7階
(有)学術新報社内

電話 080-4186-1503 E-mail osj_ronbun@myosj.or.jp

2025 年度「コニカミノルタ光みらい奨励金」募集のお知らせ

一般社団法人日本光学会では、新産業の創出につながるようなポテンシャルの高い光科学技術を進歩させるために、次世代を担う独創的な研究の奨励ならびに若手研究者の育成を目的として、「コニカミノルタ光みらい奨励金」を募集いたします。本会会員の皆様が、将来社会に向けて大きなビジョンを描き、学会のブレインネットワークの場を活用して独創的な研究を続けていただく一助になること

を期待しております。これから自らのアイデアを実現しようとする若手研究者の皆様の応募をお待ちしております。募集分野：「光学」に関連する研究で、すでに研究途上のものでも、これから始めるものでもよい。基礎研究、応用研究のいずれでもよい。海外や他の分野との共同研究でもよい。

応募資格：一般社団法人日本光学会会員(学生会員含む)。ただし、学術振興会特別研究員など他機関の研究費の受給者は、機関が定める規定に注意すること。また、他の機関より研究助成を受給している場合は、研究題目も含めて申請用紙の研究者略歴に記載すること。

採択件数：①コニカミノルタ光みらい若手奨励金(30万円)1名(社会人と学生の応募から選考)、②コニカミノルタ光みらい学生奨励金(5万円)3名(原則として学生の応募から選考)

応募方法：日本光学会ホームページ(<http://myosj.or.jp/awards/>)より申請用紙をダウンロードし、必要事項(題目、背景、研究内容、目標、社会貢献、奨励金の使途概略)を記載し、PDFファイルを電子メールで送付する。なお、提案する研究が過去に公表された研究の延長である場合、提案の研究と過去の研究との差異を「独創的なポイント」にて明記し、参考文献(応募者が著者の文献に限る)があるときはその参照先を記載すること。

応募締切：2025年7月25日(金)17時必着

結果通知：選定結果は2025年9月下旬までに、申請のあった会員に通知する。採択された場合は、研究題目、研究代表者の氏名、所属機関などを公表する。不採択の場合は、申請書の内容は公表しない。表彰式はOptics & Photonics Japan 2025にて行う。

奨励金の使途：物品購入、学会発表や情報収集のための海外渡航費など、研究目的であれば使途は限定されない。また、研究目的達成のためであれば申請書記載内容から変更しても差し支えない。

奨励金受給者の義務：2026年12月31日までに研究報告書を提出する。コニカミノルタ光みらい若手奨励金の受給者は、研究成果をOptics & Photonics Japan 2026で発表する。

申請書提出先および問合せ先：

一般社団法人日本光学会 光みらい奨励金担当

E-mail: hikari-mirai@myosj.or.jp

個人情報の取り扱いについて：

一般社団法人日本光学会事務局 (E-mail: info@mysoj.or.jp) までお問い合わせください。

後援：公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

※個人情報に関して：提案者の個人に関する情報は、日本光学会による研究会やセミナーの案内、広報支援活動などの情報提供に利用させていただくことがあります。

2025年第50回光学シンポジウム開催案内

期日：2025年6月18日(水)～20日(金)

主催：日本光学会

共催：応用物理学会フォトニクス分科会

場所：東京大学生産技術研究所 An 棟コンベンションホール。ハイブリッド方式を予定(現地とオンライン)。講演者は原則現地参加。チュートリアルはオンライン開催のみ)

URL：http://mysoj.or.jp/event2/opt_symp

問合せ先：実行委員長 栗山要助 (ニコン)

Yosuke.Kuriyama@nikon.com

チュートリアル(6月18日。チュートリアル受講には別途参加申込が必要です)：「コンピューテーショナルイメージング」堀崎遼一(東京大学) / 「フォトニック結晶レーザー(PCSEL) - 基礎から最先端まで -」野田進(京都大学)

シンポジウム(6月19・20日。招待講演のみ抜粋)：「高度液晶光配向技術を用いた幾何学位相光回折素子創成とイメージング応用」小野浩司(長岡技術科学大学) / 「単純2枚ミラーEUV反射光学系の各種収差補正問題とEUV露光装置の国産化計画」新竹積(沖縄科学技術大学院大学) / 「光メタサーフェス：メタレンズから分子センサーまで」田中拓男(理化学研究所) / 「フルカラー高解像度積層計算機合成体積ホログラムの製作手法」西寛仁(関西大学) / 「質感をとらえるボリュメトリック映像制作システム」廣島俊枝(日本放送協会放送技術研究所) / 「オプトルのメタレンズの取り組み」藤村康浩(オプトル) / 「鏡から映像が飛び出す超鏡空中像表示技術」巻口誉宗(日本電信電話) / 「射出圧縮成形技術の光学レンズ適用」森基(コニカミノルタ)

光メモリ・画像・計測国際シンポジウム2025 (ISOM' 25)

本シンポジウムは光メモリ技術および、そこからの派生技術であるイメージング・センシング技術に関して、最新

の研究開発成果についての議論および情報交換を行い、その発展を促進することを目的とする。

期日：2025年10月19日(日)～22日(水)

場所：ライトキューブ宇都宮(〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20)

主催：日本光学会

共催：光産業技術振興協会

協賛：応用物理学会、日本磁気学会、電子情報通信学会ほか

参加申込：下記URLからお申込みください。

申込期限：2025年5月21日(水)

問合せ先：アドスリー社内 光メモリ・画像・計測国際シンポジウム事務局

電話 03-3528-9841 E-mail secretary@isom.jp

URL <https://www.isom.jp/>

OECC/PSC 2025 (30th OptoElectronics and Communications Conference / International Conference on Photonics in Switching and Computing 2025)

第30回光エレクトロニクス・光通信国際会議 / 国際会議フォトニックをベースとするスイッチングとコンピューティング2025

期日：2025年6月29日(日)～7月3日(木)

場所：札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

主催：電子情報通信学会通信ソサイエティ・エレクトロニクスソサイエティ

協賛：日本光学会、電気学会、応用物理学会ほか

参加費：90,000円、学生30,000円(6月2日までの早期料金)

参加申込：下記URLの「Registration」ページからお申込みください。

申込期限：2025年6月2日(月) ※6月3日以降は金額が異なります。

問合せ先：OECC/PSC 2025 運営事務局

E-mail oeccpsc2025@jtbcom.co.jp

URL <https://www.oeccpsc2025.org>

第7回光・レーザー関西2025

関西万博で本格導入されているVR・AR技術やロボット技術のキーとなり注目を集める光とレーザー製品・情報が一堂に会する展示会。

期日：2025年7月16日(水)、17日(木)

場所：マイドームおおさか(大阪府中央区本町橋2-5)

主催： オプトロニクス社
協賛： 日本光学会，レーザー学会ほか
入場料： 事前登録制（無料）
来場登録： 下記 URL からご登録ください
問合せ先： オプトロニクス社
電話 03-3269-3550 E-mail event@optronics.co.jp
URL https://www.optronics.co.jp/opto-kansai/

JOEM 技術講座「LED と半導体レーザーの基礎と応用」

日時： 2025 年 8 月 1 日(金) 10:00~16:30
講師： 波多腰玄一(元東芝)
場所： ハイブリッド(対面+オンライン Microsoft Teams 利用)での開催
主催： 日本オプトメカトロニクス協会
協賛： 日本光学会，応用物理学会，日本光学工業協会
ほか
参加費： 協賛 44,880 円(テキスト・消費税含)
定員： 35 名(うち対面は先着順 16 名)
申込期限： 2025 年 7 月 24 日(木)

問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

JOEM 技術講座「光学実験入門」

日時： 2025 年 8 月 7 日(木) 10:00~17:30, 8 日(金)
9:00~15:15(2 日間)
講師： 斎藤晴司氏(元ニコン)
場所： 機械振興会館別館 4 階(東京都港区芝公園 3-5-22)
主催： 日本オプトメカトロニクス協会
協賛： 日本光学会，応用物理学会，日本光学工業協会
ほか
参加費： 協賛 86,020 円(テキスト・消費税含)
定員： 8 名
申込期限： 2025 年 7 月 30 日(水) 定員になり次第締切
問合せ先： 日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.or.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@mysoj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10 日)から 2 か月前の 15 日まで、開催日が 1~10 日の場合は、開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第 53 巻第 4 号(2025 年 4 月号) 目次

「レーザー加工に応用されるビーム成形技術」特集号

レーザーコンパス

レーザーとカオス.....磯島隆史(171)

《特集》

レーザー解説

「レーザー加工に応用されるビーム成形技術」特集号によせて
.....久場一樹, 田所譲(172)

レーザー溶接ヘッドによるビーム整形と溶接品質の向上
.....久場一樹, 松井洋介, 吉田勝, 宮田淳二(174)

ダイナミックビームレーザーによるレーザー溶接
.....奈良拓治(180)

屈折型素子によるレーザービームシェイピング技術
.....桑野亮一, 森田翔, 徳永剛, 日野実(185)

高出力半導体レーザーの様々なビーム成形技術による加工事例と
最新動向.....武田晋(191)

銅の高品質加工を実現する Blue-IR ハイブリッドレーザー技術と
高出力青色レーザーの展望.....松本暢康, 佐藤慶吾(198)

著者紹介(203)

セルフフォーカス(205)